

市民活動センター

たちかわ通信



編集・発行

社会福祉法人 立川市社会福祉協議会 市民活動センターたちかわ
〒190-0013 立川市富士見町 2-36-47 Tel : 042-529-8323 Fax : 042-529-8714
【E-mail】aiaivc@whi.m-net.ne.jp 【URL】http://act.annex-tachikawa.com/

開所日・時間

月～金曜日 8:30 ~ 19:00

土曜日 8:30 ~ 17:15

日曜日・祝祭日はお休みです。

市民活動センターたちかわは、ボランティアやNPO・地域活動などあらゆる市民活動をサポートするセンターです。

2005.11 Vol.30

今年はクリスマスにバリアフリーのコンサート！

ふれあいミュージックフェスティバル2005

2005年12月11日(日) 午後2時より / 国立音楽大学講堂大ホールにて

年齢や障害に関わらず、誰でも気軽に良質の音楽に触れられるコンサート、ふれあいミュージックフェスティバルを、今年は趣向を変えて12月に開催します。お子さま連れの方もどうぞおいで下さい。演奏者も皆さんの前で演奏できることを、とても楽しみにしています。

また、当日は多くのボランティアによって運営されるため、会場整理や車椅子利用のお客様の介助など、お手伝い下さる方も募集中です。ご協力頂ける方はセンターにご連絡下さい。

主催 立川市社会福祉協議会

協賛 東京ガス株式会社 多摩支店

出演 国立音楽大学学生 大学院学生



写真は昨年の様子。今年はクリスマスソング特集と、ミュージカルのヒットナンバー&クリスマスソングスの演奏をします。また、休憩時間にはお楽しみ抽選会もあります。どうぞお楽しみに！

チケットのお申し込み方法

電話・FAX・E-mail のいずれかで、当センターまでお名前・ご住所・電話番号・希望枚数をお知らせ下さい。折り返しご郵送します。ボランティアのお問合せもこちらへ(受付は開所時間と同じ)。

TEL 042-529-8323

FAX 042-529-8714

E-mail aiaico@whi.m-net.ne.jp

<<<今月号のもくじ>>>

ふれあいミュージックフェスティバル 2005のご案内	P.1
地域の底力を発揮しよう!!!	P.2
市民活動センターたちかわ助成事業 (後期)の助成団体が決定!	P.3
情報コーナー	P.4-6
市民活動団体の活動から	P.7
NPO法人市民共同学習プロジェクト 子どもひろば(CEP)	
市民活動センターからのお知らせ!	P.8

地域の底力を発揮しよう！！

～地域で活動する人の悩み～

現在社会福祉協議会では、「誰もが安心して楽しく幸せに暮せるまち」を目指して、立川市と協働して「立川あいあいプラン21」を推進しています。その進捗状況についてお伝えします。

地域福祉を進める方法～横浜市の取り組み～

8月下旬に地域福祉推進検討委員会（立川市と社協の共同設置）で横浜市に視察に行きました。横浜市では、平成3年以来、行政により地域ケアプラザと呼ばれる施設が設置されており、運営は社会福祉法人などに委託されています。地域ケアプラザは「地域福祉の拠点施設」として、保健・福祉サービスなどだけではなく、「地域活動・交流」の促進も主な事業として位置付けられているのが特徴です。中学校区に1箇所を目安に設置されており、現在約100箇所、最終的には145箇所に開設するのを目標に進められています。

「地域活動・交流」をどう進めているのか、寺尾地区ケアプラザでお話を伺いました。

ここには寺尾地区福祉のまちづくり重点推進地区協議会（通称てらお「福まち」協議会）があり、福祉活動を推進する人材が集まっています。組織の運営形態が工夫されていて、主な地域組織からなる代表者会議の開催は年に2回だけと少なく、別に実際の具体的な課題に応じ作業部会を臨機応変に生み出して活動をしています。課題が具体的なので分かり易く、おそらくそのテーマに関心のある人が集まるので効率も良いのではと思われます。例えばお祭の開催、ハンディキャップ体験、沿道にベンチを設置する取り組みなど、まちのハードの面と、人材発掘などのソフトの面を両方追求しているのがよく分かります。

また、立川でも簡単に取り入れられると感じたのは「リレーイベントカレンダー」です。これは協議会に参加している各団体が行なう催しを年間を通じてテーマ別にカレンダーにしたものです。これにより、同じような取り組みが、同じ日に同じ地区内で開かれる、などの無駄が無くなったそうです。各団体の取り組みを一枚の表に乗せてしまうことで、地域の横のつながりもできます。

立川～「立川あいあいプラン21」の報告会
昨年の「立川あいあいプラン21」の策定の際

に、市内4地区で策定のための懇談会を開き、住民の方に集まって頂きました。その意見を元に計画ができたので、報告とお礼に4地区に伺いました。また、今後計画を実現するための懇談会も開きまちづくりと一緒に進めたいという提案も同時にお伝えをしました。

地域の実情

地域懇談会を開き、住民の福祉活動を進めて行くことを提案する中で、何人かの方から出された意見があります。それは、自治会など、地域の団体は「今やっている行事をこなしていくことで精一杯で、これ以上新しく組織を作って何かをするのは大変。」「屋上屋を重ねるような組織を作るのは良くない」ということでした。

確かに自治会や子ども会の活動は実務の引き受け手も少なく、一部の人の負担が大きくなっている現状をよく耳にします。後継者を育てなければ、ということは分かっているけれど後継者・人材育成こそ手間と時間がかかります。

そんな状況のところへ抽象的な課題を掲げても、すでに活動をしている団体の皆さんは「やらされ感」が増し、疲労するだけかも知れません。どうしたら実のある地域懇談会が実現するのか、推進委員は知恵を絞っています。

具体的で分かり易い、効果の見える課題

横浜市と違い、拠点となる施設が先に作られているわけではありませんが、立川の地域でも「地域福祉コーディネーター」とまちづくりの拠点を設置したいと考えています。あまり抽象的なことではなく、とにかく分かり易くて身近な課題を、例えば「団地の防災」「小学校の見守り運動」「高齢者の訪問活動」などと明確にして、取り組みやすい組織運営にする必要がありそうです。寺尾地区の取り組みはとても参考になります。仮に、退職を迎えた団塊の世代が地域活動に関心を持った時など、分かり易いテーマ別の取り組みが身近にあると、地域で活動しやすいと思います。横浜に限らず、他地域での取り組む姿勢や多くのアイデアを収集して、住民懇談会でみなさんに投げ掛けていくつもりです。

市民活動センターたちかわ助成事業（後期） の助成団体が決定

9月中旬より受付が開始された市民活動センターたちかわ助成事業（後期）の受付。今年度は16団体からの申請を受け付けました。

16団体中、立ち上げ資金での申請が6団体、事業支援での申請が10団体（助成総額¥794,900）。助成団体の活動内容につきましては当センターホームページ（<http://act.annex-tachikawa.com/>）、登録グループのページをご覧ください。

審査会の結果、1団体が却下、1団体が減額助成となりました。理由としては却下団体、減額助成団体共に助成事業の目的と合わないこと。市民活動センターたちかわ助成事業の目的は『多くの市民が参加し、活気あふれるまちづくりの推進に貢献すること』で、助成によって、市民活動団体と当センターがより連携を密にし、共にまちづくりを進めてい

ることを大切にしています。

目的については、今回の審査会の中でも課題として取り上げられました。来年度以降は助成事業の目的をより明確に打ち出し、市民交流事業や社会福祉に関する普及活動などに対する助成に力を入れていきたいと考えています。また、申請する際、助成されるかの判断がわかりやすいように、助成されにくい事業内容などをガイドラインに加えていたり、審査方法を立川市の助成事業「特色ある地域づくり活動補助金」のように、良い活動に対して加点していく方式にしたりと、より多くの、そして素晴らしい活動をされている団体に助成ができるように検討を重ねていきたいと思っております。助成事業に対して、ご意見やアイデア等ございましたらお気軽に市民活動センターたちかわまでご連絡下さい。

市民活動センターたちかわ助成事業（後期）助成結果

団体名	助成内容	金額
立川失語症さくら会	市民対象講演会講師謝礼など	¥75,000
立川マック（立 ）	備品購入など	¥50,000
パドマ（立 ）	備品購入など	¥50,000
立川市シルバー人材センター若葉町第1班（立 ）	却下（シルバー人材センター地域班活動の為）	¥0
立川市の福祉とアクセシビリティを考える会（立 ）	福祉機器展会場費、広報費など	¥30,500
トゥルーハート協会（立 ）	備品購入など	¥50,000
ミニトマの木	ボランティア講座講師謝礼	¥75,000
おもちゃ図書館ピコ	備品購入費用	¥40,000
立川マザーズ	講師謝礼、会場費など	¥50,000
デイサービス みんなの広場1	講師謝礼など	¥50,000
スマイルくらぶ	備品購入など	¥43,725
錦町子ども会育成団体連絡協議会	地域での交流会開催にかかる費用	¥48,000
特定非営利活動法人 やどかり（立 ）	施設借上げ費の一部	¥50,000
ワーク みんなの広場	広報費など（一部減額）	¥42,675
棕櫚亭	施設改装費	¥50,000
立川市砂川地区子供会育成団体連絡協議会	地域での交流会開催にかかる費用	¥90,000

（立 ）は立ち上げ資金。 中の数字は何年目か。

情報をお寄せください！ みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください

情報コーナー

～ イベント・講習・講座・ボランティア情報など～

ここに掲載されている情報の詳細に関しては、直接主催団体にお問い合わせください。

このコーナーは、市民活動やボランティア活動に関するイベント等の情報を毎月掲載しています。またこのコーナーへ掲載する情報も随時募集しています。掲載ご希望の方は毎月20日までにご連絡ください。

イベント・講習・講座

子どもの舞台芸術体験広場 in 立川

～どきどき、わくわく、ほんものとのであい～

体験プログラム：ドラマづくり、音創り、人形作り、
パントマイム、けん玉（詳しくはお問合せ下さい。）

日時：11月3日(祝)

場所：立川市錦公民館

対象：小学生以上

(幼児の参加希望の方は、お問合せ下さい。)

参加費：各プログラムどれでも1回100円

人形作りは別途材料費100円が必要です。

主催：子どもと舞台芸術-出会いのフォーラム実行委員会-

後援：立川市/立川市教育委員会

申込み：特定非営利活動法人 立川子ども劇場

TEL：042-526-0731(月火木金10:00～15:00)

第8回敬愛会福祉バザー

恒例の福祉バザーを開催いたします。皆様お誘い合せの上、ご来場くださいますようご案内申し上げます。ご家庭で不要になりました品物をご寄付いただけましたら幸いです。尚、衣料品をご寄付いただく場合は新品または新品同様の物に限らせていただきます。ご寄付いただく品物をお持込み出来ない場合は市内でしたら取りに伺うことも可能です。また、手づくり品の出店も募集いたしております。日ごろのご趣味等で作られている物をバザーで販売して下さい。

日時：11月6日(日) 10:00～15:00

場所：敬愛ホーム・ウェルケア立川・ウェルケア国立

申込み：特別養護老人ホーム 敬愛ホーム

〒190-0032 立川市上砂町2-14-1

TEL：042-537-5637 FAX：042-535-7200

E-mail：home@keiaikai.org

URL：http://www.keiaikai.org/home

秋のふれあいサロン

講演会「介護保険制度が変わります」

…併せて高齢者福祉問題を考える…

介護保険が開始されて5年、見直しの時期を迎え「介護予防サービス」の導入などを柱にした新介護保険法の施行が決まりました。現在の要支援と要介護の一部が合わさり、新たな区分の「要支援」が出来る他、特別養護老人ホームなどの入所者は食事代と部屋代が個人負担になる、など大いに気になるところです。「お世話になるのはまだ先のこと」とお考えの方も、改定の内容をしっかりと把握して“そのとき”に備えたいものです。質問、ご相談の時間も用意しました。お気軽にご来場ください。

日時：11月12日(土) 13:30より

場所：さかえ会館

立川市栄町4-6-2

TEL：042-529-6546

定員：70名 入場無料・直接会場へ

講師：立川市社会福祉協議会 社会福祉士 山本 繁樹

社会福祉士 須崎 篤

主催：栄町グッドネイバーをすすめる会

問合せ：会長 高木 勇

TEL：042-536-0834

交通バリアフリー教室参加者募集

困っている人を見かけたら「お手伝いしましょうか」。ハンディキャップのある方のサポート方法を中心に体験学習します。(車いす・視覚障害者・高齢者の疑似体験&介助体験)

日時：11月19日(土) 締切：11月4日(金)

場所：多摩センター駅

条件：参加費として、傷害保険料掛金を一人あたり50円

ご負担頂きます(当日徴収)。また、高齢者疑似体験を

行う場合、約10kgの重りを身体に装着し移動しますので、体力に自信のない方はご注意ください。

応募方法：はがき又はFAXで、多摩都市モノレール株多摩セ

ンター駅教室参加希望とお書きの上、氏名(ふりがな)、

電話番号、郵便番号、住所、年齢、職業を明記して投函

又はご返信ください。

申込み先：国土交通省関東運輸局交通環境部消費者行政課

〒231-8433 神奈川県横浜市中区北仲通5-57

横浜第2合同庁舎

TEL：045-211-7268 FAX：045-211-7270

URL：http://www.ktt.mlit.go.jp

情報をお寄せください！ みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください

生涯学習市民リーダーフェア

日時：11月8日(火)～13日(日)

場所：立川市女性総合センター・アイム

作品展 1階ギャラリー

10:00～18:00 (13日 16:00)

講座の抜粋・きりえ/創作七宝/パステル画 など

講座 5階学習室・作業室等

10:00～12:00 14:00～16:00

受講をご希望の方は、申込みが必要です。

講座の抜粋(教材費・定員はそれぞれ異なります)

・人生百歳/ビーズ小物作り/トールペイントなど

申込み：事務局 生涯学習情報コーナー

TEL：042-528-6803 FAX：042-528-6804

〒190-0012 立川市曙町2-36-2

立川市女性総合センター・アイム 5階

主催：立川市教育委員会教育部生涯学習課

第9回生涯学習市民リーダーフェア実行委員会

失語症セミナーin立川part

日時：11月19日(土) 13:00～16:30

場所：立川市総合福祉センター 2階視聴覚室・和室

資料代：500円

内容：講座と交流会

1部 失語症のお話と講座

～会話の基本と話の進め方の工夫～

講師：NPO法人 言語障害者の社会参加を支援する

パートナーの会「和音」

2部 交流会 失語症者の交流タイム

家族、介護者の情報交換タイム

言語聴覚士 馬淵統宮子(立川相互病院)

言語聴覚士 宮田睦美(あきしま相互病院通所リハビリ)

言語聴覚士 小原洋子(初台リハビリテーション)

主催：立川失語症さくら会

申込み：柳 三雄 TEL：042-537-4089

松元ヒロ ソロライブ

マイム・トーク・一人コントで大爆笑。チョー刺激的！

チョー面白い！立川の年末恒例になりました。

日時：11月18日(金) 開演19:30 (開場19:00)

場所：アイムホール (立川市女性総合センター)

チケット：一般(小学生以上)2,500円、会員2,000円

当日3,000円 全席196席 自由席

E-mail：yasse33@yahoo.co.jp

販売：子ども劇場事務所・オリオン書房ノルテ店

主催：NPO法人 立川子ども劇場

TEL/FAX 042-526-0731

持続可能な社会を拓く

ファシリテーター養成講座(5回連続)

ねらい：人がともに学びあう中で、自ら気づき、変化し、行動することを支援する「ファシリテーター」。国際協力、環境、人権、開発教育、地域活動...持続可能な社会づくりに向け、人をエンパワメントし、活動を活性化させるファシリテーションのスキルや考え方を学ぶ場とする。

目標：ファシリテーターの基礎を習得。講座終了後、

2～3時間のプログラムを自分で行えるようになる。

方法：参加型ワークショップ。(座講よりも体験学習、

個人よりもグループでの学びあいを活かします)

対象：NGOスタッフや、国際協力、ボランティア、地域

活動などの現場でファシリテーション・スキルを活かしたい人。

日程：全5日間 11月12日(土)、13日(日)、26日(土)、

27日(日)、12月4日(日) 10:00～18:00

場所：東京都文京区勤労福祉会館(JR駒込駅から徒歩8分)

会費：3,000円/一回(一回だけの参加も歓迎です)

講師：国際協力ファシリテーター 佐藤弘幸さん

IPHC(国際民衆保健協議会) 池住義憲さん

問合せ：ファシリテーション研究会(代表 井坂泰成)

TEL：090-9150-6922

ひと・モノ・募集

お料理教室を開きたい方、 講師をできる方がいます！！

これまで、公民館の市民企画などで料理教室の講師をつとめてきた方です。お菓子づくりから、洋食、アジア料理、和食までご相談にのれます。講師料などは応相談。詳細は市民活動センターたちかわまでお問合せください。

デイサービスでのボランティア募集

麻雀が出来る男性の方を希望されています。水曜日か金曜日の10:30～12:00にご都合がつく高松町近隣の方、2名ほどの募集です。交通費の支給はありません。市民活動センターたちかわ(早川)までお問合せください。

ゴスペルサークル

託児ボランティア募集

満1才以上のお子様を、幼稚園内の教室にて保育して下さる方を探しています。子供の人数は、平均3人～5人です。宜しくお願い致します。

日時：月2回 第2、第4火曜日 16:30～17:30

場所：立川かしの木幼稚園(幸町5-43-11)

条件：子どもと関わった経験のある方、男性不可。

問合せ：ゴスペルクワイヤーVoce 玉川上水クラス

代表 園部 裕子 TEL：042-534-4815

情報をお寄せください！ みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください

センター助成事業☆応援してます!

ホームページ「いれたち・ねっと」 開設のお知らせ

URL : <http://iretachi.group-info.com>

「いれたち・ねっと」ってなにができるの?

- 1.子育て関係のさまざまなイベントを掲示します。日時、対象年齢、内容の検索ができ、どなたでもイベントをHPより登録することが可能です。(まちのイベント)
- 2.いれたちからのお知らせを常時トップページに表示しています。
- 3.登録しているサークル・団体の活動内容やイベント情報の検索が行えます(登録についてはHP参照)。知りたいサークルの活動内容などやイベント情報の検索にお役に立ててください。(サークル・イベント検索)
- 4.登録しているサークル/団体がHPを更新するとその情報が、トップページに表示され、最新情報の確認を行えます。
- 5.掲示板によるこんなことを企画して欲しいとかこんな情報が欲しいなどの意見交換の場を提供しています。(いれたち掲示板)
- 6.メール会員向にメールマガジンを送信します。イベント情報やいれたちからのお知らせなどをメールにてご案内します。メール会員はHPよりオンラインで登録できますので、お気軽にどうぞ。

今後もHPがよりよいものになるよう、さまざまな企画を皆さんと一緒に考えます。なお、私たちはボランティアで運営しています。私たちの趣旨をご理解いただいた企業などの皆様のご寄付大歓迎です。メールにてご連絡お待ちしています。今後ともどうぞ、よろしくお願いいたします。

太極拳しませんか!

太極拳は、中国に何千年もの間伝わる武術の中の一流派です。中国の伝統的な養成法である気功健康法。のびのび動きながら体のバランスを鍛え、腰と足が強くなります。男女、年齢の区別無く、誰でも無理なく楽しくできる全身のゆるやかな理想的な健康法です。テイクオフでは月に1回、劉先生を招き、こんな時間を企画しています。是非、ご連絡下さい。一緒にこの心地よい時間を体験しませんか?

日時：毎月1回 第1日曜日 14:00より

場所：立川市高松町

参加費：100円

変更する場合がありますので事前にお問合せ下さい。

また、参加ご希望の方は、必ず事前にお電話を下さい。

動きやすい服装でお越しください。

連絡先：地域デイサービス テイクオフ

〒190-0011 立川市高松町1-20-5

TEL/FAX：042-527-9203

E-mail：takeoff1997@nifty.com

助成情報

学生ボランティア活動を支援する 『ソニーマーケティング学生 ボランティアファンド』募集開始

大学生の社会参加の第一歩となり、楽しみながら自分も成長することができ、社会をより良くしていこうとするリーダーシップの芽生えとなるボランティア活動に対して活動資金を助成します。

応募資格：

- (1)大学生が中心となって活動しているグループ。
- (2)日本国内にグループの活動拠点があること。
- (3)団体の設立趣旨や活動内容が特定の政治、宗教、営利の目的に偏っていないこと。

応募方法・問合せ先：応募要項と用紙のご請求は、「エントリー用紙希望」と書き、お名前・郵便番号&住所を明記の上、下記事務局へFAXでご請求いただくか、弊社ホームページ<http://www.sony.co.jp/SonyDrive>の「会社案内/活動～学生ボランティアファンド」で応募要項をご覧頂き、応募用紙をプリントアウトしてご使用ください。記入後の応募用紙は、郵送で下記事務局までお送り下さい(FAX不可。締切日11月22日(火)消印有効)。

〒244-8539 横浜市戸塚区上倉田町1518

明治学院大学ボランティアセンター

『ソニーマーケティング学生ボランティア
ファンド』事務局(担当：市川)

TEL&FAX：045-863-0384 月～金10時～17時

広域的市民ネットワーク活動等

助成対象事業

芸術文化・スポーツ・街づくり等をテーマとし、市町村のワクをこえた市民のネットワークや相互交流を推進し、地域づくりやまちづくりにつながる事業に対して、その経費の一部を助成しています。

今まで、当センターの事業助成を受けたことのない団体及び受けたことのある団体で、従来の事業と異なる事業について申請しようとする団体は、電話等により日時を予約の上、当センターにて事前相談を受けることが必要です。

期間：平成17年11月1日(火)～12月20日(火)

(ただし、土・日・祝日を除きます)

時間：10:00～16:00

問合せ：(財)東京市町村自治調査会・

多摩交流センター TEL：042-335-0100

URL：<http://www.tama-100.or.jp/tama/support/action.html>

情報をお寄せください! みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください

人権学習を600回以上、出前し続けているNPO

～NPO法人市民共同学習プロジェクト子どもひろば(CEP)～

この日のテーマは「ドラッグ」

9/17(土)の午後、市内中学校PTAの委員の方たちの合同研修に講師として参加していたのは、「NPO法人市民共同学習プロジェクト子どもひろば(CEP)」。

この日のテーマは「DRUG-NO!と言える子ども達の未来へ」。子どものドラッグ防止を考えるために、子ども達向けのプログラムを体験してみる 親としてどうこの問題に向き合うのかについて講師からのコメント 小グループに分かれての話し合い、と言う三部構成だった。

プログラムを通して、ドラッグを使用しているのは「いかにも使っていそうな人」という訳ではなく、深夜労働を強いられる企業人などエリート層にも広がっていたり、「ダイエット」や「リラックス」効果があるなどと、かわいらしい小瓶に入れて売られたりしていること、そのためドラッグと知らずに使用している人もいることなどが明らかにされた。



「ドラッグはこんな形で売られています」。いろいろなサンプル。

中高生は、健康不安の意識が低いと、「身体に悪影響があるからダメ」と大人から結論を押し付けるのではなく、「自分にとってドラッグって何なのか」気付けるようにすること、ドラッグ依存症は自分への虐待、被害者も加害者も自分であるということを知ることが大切、とCEPから投げかけがあった。

CEPのプログラムを体験した、この日の参加者からは、「親がコントロールするのは難しいと感じた」「自分を大切に思っている人がいるかいなか

が、ドラッグを断るときのカギになるのでは」「本当の怖さと正しい知識を子ども達に伝える機会を広めたい」「大人として、ドラッグを許さない環境を作っていくために行動することが必要」などいろいろな意見が出された。



この日は100名を越える参加者でした。

人権=自分が被害者にも加害者にもならない

「いじめ」や「自殺」の問題が取り上げられる度に「子どもの人権が脅かされている…。何かしなくては」という思いを抱いていたCEPの高橋さんと橋本さん。

幼児や小学生だったら「自分の安全を自分で守るためにはどうするか」を演劇に参加する形式で身につけていくプログラムを、中学生以上になると「自分の人権と相手の人権を守るためにはどうするか」を知るために、「ドラッグ」「ホームレス」「子どもの権利条約」といったことをテーマとし、プログラムを提供する。「ホームレス」をテーマとするプログラムを開発するに至ったのは、平成14年の東村山市で起きた中学生によるホームレス襲撃事件がきっかけだった。この年齢層になると、「人権」を理解するためには、自分が被害者にも加害者にもならないという気付きが不可欠と言う。

この日の会場からは「こういったことを専門的に取り組むNPO活動があることは心強い」という声があがっていた。

これだけ、子どもをめぐる状況が、複雑化している社会。お二人は言う。「親だけで、学校だけで解決の道を探るのではなく、家庭、学校、NPOが一緒になって取り組んでいくことが大切です」。

CEPでは、16歳以上のボランティアスタッフを募集中。プログラムのアシスタントが主な活動。研修の機会もあります。

上記プログラムは2005年度東京都共同募金会から助成を受け先着6回は無料で開催できます。ご連絡下さい。

連絡先:NPO法人 市民共同学習プロジェクト子どもひろば (CEP)

TEL&FAX 042-561-8323

E-mail kodomohiroba@yahoo.co.jp

ホームページ <http://www.geocities.jp/kodomohiroba>

情報をお寄せください！ みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください

ご協力ありがとうございます！

『市民活動センター たちかわ通信』を常設しているところ(下記の場所で受け取ることができます)

立川市社会福祉協議会・市内各公民館・図書館・福祉会館・学習等供用施設
フレンド書房・セイフー立川若葉店・モスバーガー立川高松町店・
トヨタ西東京カローラ立川富士見町店・レストランサラ・東京ボランティア・市民活動センター

一部地域に新聞折込をいただいています

Y C 読売新聞立川北部サービスセンターの皆様のご好意により、
読売新聞をご購読の方は折り込みにて配布されます。(栄町・高松町・曙町の一部)



市民活動センターたちかわの おすすめ活用法

ホームページ「市民活動WEBたちかわ」

登録団体はホームページのシステムを無料でご利用いただけます。講座のお知らせなど自由な更新が可能となっております。ぜひご利用を。



市民活動センターに登録しませんか？

登録していただくと市民活動センターの広報媒体を使い広く市民のみなさまに活動を広報できるほか、団体として貸室の予約が早く申し込める、印刷機が安く使用することが出来るなどのメリットもあります。毎年4月の更新です。

登録のご希望は市民活動センターまでご連絡ください。

Tel 042-529-8323 Fax 042-529-8714

Email aiaivc@whi.m-net.ne.jp

会議にイベントに…
是非ご利用ください！



貸し出しスペースについて

- ・ボランティアルームふじみ(立川市総合福祉センター内)
- ・ボランティアルームしばざき(立川市シルバー人材センター内)
- ・事務所前のスペース(活動センター前)

活動センター前では無線でインターネットがご使用になれます。

お申し込み方法

事前にお電話が来所にてお申し込みください。先着順とさせていただきます。
(登録グループは優先予約あり)

交通アクセス:

JR立川北口駅より徒歩15分、JR西立川駅より徒歩8分。北口バス停 乗り場、富士見町2丁目下車徒歩4分。

立川市女性総合センターアイム前発くるりんバス、南くるりん左回り乗車。『総合福祉センター前』下車徒歩0分。

平日は無料シャトルバスが立川駅北口バスロータリー交番前より9:50、10:30、11:10、11:50、13:10、13:50、14:30に出ています。

